

あま市LED道路照明灯導入事業公募型プロポーザル審査結果報告書

令和3年7月15日

あま市LED道路照明灯導入事業プロポーザル審査委員会
委員長 早川 安 広

あま市内に1, 123基ある道路照明灯の維持管理の経費削減による財政負担の軽減及び二酸化炭素削減による低炭素社会の実現を図ることを目的として、既存の道路照明灯を賃貸借方式によりLED照明灯に更新する、あま市LED道路照明灯導入事業（以下「本事業」という。）の実施に当たり、優れた事業者を選定するとともに、その選定方法の公平性、客観性を図るため、公募型プロポーザル方式により広く提案を求め、本事業に最も適した提案者を選定しましたので審査結果をここに報告します。

記

1 経過

内 容	日 時
第1回審査委員会（評価基準策定、実施要領の決定）	令和3年5月14日
実施要領配布	令和3年5月20日
質疑受付締切	令和3年5月28日
質疑への回答	令和3年6月4日
参加表明書等提出期限	令和3年6月11日
参加資格審査結果発表（通知）	令和3年6月17日
提案書提出期限	令和3年7月1日
第2回審査委員会（プレゼンテーション）	令和3年7月9日
審査結果発表（公表・通知）	令和3年7月15日

2 審査方法

審査としては、参加表明書を提出した者の参加資格要件について、事務局である土木課が確認を行った。委員会では、提案書について、各社の説明と質疑応答を実施した上で、評価基準に定める各評価項目ごとに採点し、各項目合計点の委員平均点に評価基準に定める計算式で求められた価格評価点を加えたものを評価結果とした。評価点の高い順に最優秀提案者及び次点提案者を選定した。

3 提出書類

- (1) 参加表明について
 - ① 参加表明書
 - ② 共同企業体構成表
 - ③ 企業概要
 - ④ 経理状況説明書
 - ⑤ 履行・納入実績
- (2) 提案について
 - ① 提案書提出届
 - ② 提案書類表紙
 - ③ 事業計画の概要

4 プロポーザル参加者

3社

5 評価基準

- (1) 参加資格要件
- (2) 提案書等評価
 - ① 提案評価（22項目）
 - ② 価格評価

6 審査結果

参加者	点数	審査結果	会社名
A社	83.20/100点	最優秀提案者	三菱HCキャピタル株式会社
B社	76.63/100点		
C社	81.09/100点	次点提案者	大和リース株式会社 名古屋支社

7 審査委員会委員

	氏名	職名
委員長	早川安広	副市長
委員	牛田昌実	総務部長
委員	河竹雅義	建設産業部長
委員	徳永増美津	安全安心課長
委員	久米順二	土木課長

8 講評

業務実績については、3者とも多数の実績を有しており、事業の執行に問題ないことが確認できた。

業務実施方針等については、3者ともスムーズな業務実施に向けた具体的な取り組みの提案がされていた。

雇用等経済効果については、3者とも地元企業を優先して活用する姿勢が見られた。その一方で、経済効果の金額が明示されていない提案があった。

導入調査業務については、遅滞なく業務を進める体制づくりや現地の状況把握、資料の収集整理をいかに効率的に進めるかを含め、その後の維持管理を考慮した提案となっていた。

使用機器については、3者とも求められた仕様を満たしており、さらに照明の適正化を図る提案が見られた。

経済効果については、3者とも削減額が明確に示されていた。

環境に与える効果については、3者とも消費電力、Co2排出量ともに適正に算定されており、環境保全に大きく寄与することが確認できた。

メンテナンス業務の実施方針については、3者とも平時は迅速な対応となっていたが、緊急時の対応が明示されていない提案もあった。

予想事業総額については、提案内容が多岐にわたるためか、他と比べ高額となる提案があった。

工事・廃棄計画書については、3者とも工期内の工事完了、廃棄物の適正処理となるよう、適切な施工体制となっていた。

9 総評

今回、公募型プロポーザル方式により広く提案を求めた結果、3者から提案がありました。いずれの事業者の提案も、これまでの実績をもとにした独自のノウハウや技術が盛り込まれており、本市の要求する仕様を十分に満たす提案内容が示されていました。プロポーザルに参加された皆様には、提案書の作成等に多大な時間と労力を費やされ、3者ともに優れた提案をしていただいたことに敬意を表し、深く感謝申し上げます。

審査委員会では、各評価項目について厳正かつ公正に審査を行った結果、三菱HCキャピタル株式会社の提案を高く評価し、最優秀提案者として選定するに至りました。

今後、三菱HCキャピタル株式会社は、市から提示された仕様書のみならず、提案された内容を確実に履行することが求められます。また、業務の履行に当たっては、本市と十分に協議し、誠実に対応していただくことを望みます。そのうえで、本事業の実施により、道路照明灯の維持管理経費節減による財政負担の軽減と、二酸化炭素削減による低炭素社会実現が図られることを期待し講評とします。

あま市LED道路照明灯導入事業
プロポーザル審査委員会
委員長 早川 安広